

平成28年度奥州市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	10,752,288
減価償却費	1,205,272,000
固定資産除却費	10,000,000
繰延勘定償却	8,302,000
引当金の増減額（△は減少）	2,752,104
長期前受金戻入額	△ 257,637,000
4条特定収入消費税費用化額に対応する長期前受金収益化額	△ 15,480,074
受取利息及び受取配当金	△ 2,362,000
支払利息及び企業債取扱諸費	316,463,000
業務活動による未収金の増減額（△は増加）	△ 35,331,592
業務活動による未払金の増減額（△は減少）	9,443,132
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 12,596,112
その他流動資産の増減額（△は増加）	0
その他流動負債の増減額（△は減少）	△ 70,973,375
小計	1,168,604,371
利息及び配当金の受取額	2,362,000
利息の支払額	△ 316,463,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	854,503,371

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	△ 1,543,098,413
固定資産の売却による収入	2,000
国庫補助金等による収入	208,981,000
投資活動による未収金の増減額（△は増加）	△ 92,983,554
投資活動による未払金の増減額（△は減少）	68,257,008
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,358,841,959

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	200,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 200,000,000
建設改良等企業債による収入	735,200,000
建設改良等企業債の償還による支出	△ 915,014,000
一般会計からの出資による収入	441,674,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	261,860,000

資金増加額（又は減少額）	△ 242,478,588
資金期首残高	1,967,109,378
資金期末残高	1,724,630,790

※資金期首残高には、統合する胆沢区内及び衣川区内簡易水道事業分の資金残高68,235,786円を含む。